

令和6年度宇治茶アカデミー 開催要領

1 趣旨

本アカデミーは、京都府内で茶の生産、流通・販売やスイーツ等茶の加工商品の製造・販売等を行っている若い担い手を対象に、経営力、宇治茶の伝統や価値の発信力を高めるとともに、参加者同士の交流・連携を深め、宇治茶のイノベーションにつなげることを目的に、京都府茶業会議所と京都府が連携して平成26年度から開催している。

2 主催者

主催：京都府 共催：公益社団法人京都府茶業会議所

アカデミー校長 京都府茶業研究所長

総括アドバイザー 堀井長太郎 氏 ((公社) 京都府茶業会議所会頭)

吉田利一 氏 ((公社) 京都府茶業会議所副会頭・京都府茶生産協議会会长)

森下康弘 氏 ((公社) 京都府茶業会議所副会頭・京都府茶協同組合理事長)

3 対象者

4 募集人数

京都府内の意欲ある若手の茶生産・流通業者及び茶加工商品の製造・販売業者

30名程度（但し、同一企業からの参加は3名まで）※過去の受講生も受講可能
第3回は宇治茶機能性講座との共催として、広く参加者を募る。

5 開催場所・時間

京都府茶業研究所（対面形式）各回とも午後1時30分から開始

6 カリキュラム

時期・場所	内容（講演名は仮称）	講 師
第1回 令和7年 1月16日（木） 於：茶業研究所	<p>【対談】</p> <p>◇「宇治茶の伝統を引き継ぐこと、引き継いでもらうこと」（仮称）</p> <p>◆グループワーク</p>	<p>親世代、子世代、中間世代各世代の茶生産者</p> <p>親世代： 中窪 耕司 氏（南山城村）</p> <p>中間世代： 菊岡 祐一 氏（城陽市）</p> <p>子世代： 森本 千春 氏（和束町）</p> <p>※対談形式</p>
第2回 令和7年 1月24日（金） 於：茶業研究所	<p>【対談】</p> <p>◇「有機栽培、輸出の取組について」（仮称）</p> <p>◆グループワーク</p>	<p>有機茶栽培に取り組む生産者</p> <p>中西 義典 氏（京都市）</p> <p>古川 嘉嗣 氏（宇治市）</p> <p>※対談形式</p>
第3回 令和7年 2月5日（水） 於：茶業研究所	<p>【講演】</p> <p>◇「お茶の機能性について」（仮称）</p> <p>※「宇治茶機能性講座」と共催</p> <p>◆グループワーク</p>	<p>静岡県立大学茶学総合研究センター</p> <p>准教授 海野 けい子 氏</p>
第4回 令和7年 2月21日（金） 於：茶業研究所	<p>【講演】</p> <p>◇「茶園の土壤のはなし」</p> <p>～茶園の土を掘って土壤の様子を観察しよう～</p> <p>◆グループワーク</p>	<p>京都府農林水産技術センター</p> <p>農林センター茶業研究所</p> <p>所長 神田 真帆</p>

7 受講料

無料

8 申込方法

令和7年1月10日（金）までに茶業研究所ホームページに掲載の受講申込書に必要事項を記入の上、FAX又は電子メールで茶業研究所にて申込み
申込・問合せ先：京都府農林水産技術センター農林センター茶業研究所
(担当：豊田)
TEL 0774-22-5577、FAX 0774-22-5877、電子メール nge-chaken@pref.kyoto.lg.jp